

たんぽぽうじゅ

第21号

[編集人] 社会福祉法人 札幌協働福祉会／アクティビティ・サポートセンター協力会 牧野 秋夫
 〒002-8055 札幌市北区篠路町福移 147-3 TEL: 011-792-3969 / FAX: 011-792-2887
 HP <http://sapporo-kyoudoufukusikai.jp> E-mail:info-honbu@sapporo-kyoudoufukusikai.jp

[発行人] 北海道障害者団体定期刊行物協会 [発行] 2014年1月10日発行(毎月10日発行) [定価] 20円



こころ新たに～ 「ウマくいきますよう…」

社会福祉法人 札幌協働福祉会 理事長 森 克之



あけましておめでとうございます。

雪が少なく清しい穏やかな年末と元旦を迎えた。が、一転して拓北・あいの里らしい大雪にもなりました平成26年午年のスタート。

皆様におかれましては健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は格別のご厚情賜り誠にありがとうございました。特に法人創立35周年の慶びを皆さんと共に分かち合い無事に記念行事や祝賀会を終えたこと深く感謝申し上げます。

一つの区切りは新たなステージのスタートでもあります。

それは「35年の学びを今に生かし未来への希望へと繋いでいくこと」と認識しております。

法人の理念及びその柱である「共生」(共に育ち、共に生きる)を再確認し新たな一步を踏み出す決意です。それには「共感」つまり感受性の豊かさと鋭敏さが重要で人間観・社会観・人生観といった自己の「生きざま」が大切では…と考えます。

私たち全スタッフは「生きざま」を意識しつつ、ユーザーとスタッフ間のみならず地域の方々等他者との人権感覚を大事にした丁寧な関わりを再度肝に銘じ、理念に一步でも近づくよう惜しみない努力をすることを新年の誓いと致します。

皆様のご健勝とご発展をご祈念するとともに、今後も当法人に対する熱きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

行事予定

《拓北・あいの里地域の行事予定》

- 2月15日(土) あいの雪まつり

場所：拓北・あいの里地区センター前

《札幌協働福祉会の行事予定》

- 2月19日(水)～22日(土) 沖縄旅行

- 2月23日(日) 札幌協働福祉会麻雀大会

場所：拓北・あいの里地区センター

- 3月5日(水) スポーツ大会

場所：つどーむ

- 3月23日(日)

法人研修会 場所：拓北・あいの里地区センター

歓送迎会 場所：ガトーキングダムサッポロ

2014

札幌協働福祉会主催

ニューイヤーパーティー

◎日 程：1／25(土)12:00～15:00

◎場 所：拓北・あいの里地区センター
(北区あいの里1条6丁目)

◎問合せ：ドリームセンターあいあい
TEL: 011-374-7282

今年もやります！

もちつき体験、

おしるこ無料配布、

フランクフルト、みそおでん、

ビールなど盛りだくさん！！

毎年恒例の

「抽選会」

もあります！



2013年 札幌協働福祉会 クリスマス会＆忘年会開催

札幌協働福祉会、年末恒例の「大忘年会」は、今年、各事業所ごとの開催となりました。各事業所では、利用者さんのご家族の皆さんにも参加いただき、テーブルに並んだ料理を囲みながら今年一年を思い起こし、それぞれ企画した余興やゲームなどを楽しみました。

12/21(土)

アクティビティセンター



みんなで乾杯を行いました

12/12(木)



抽選会の景品



お酒をついでいる様子



くじ引き大会で、色々な景品が当たりました



美味しいオードブルを頂きました



サポートセンター

全体の様子

会食の様子



bingo大会で当選！

12/14(土)

ウレシバ・ボエム



余興の様子



乾杯の様子

12/14(土)

高岡アクティビティセンター

高岡体育館にて



おいしい料理を囲んで楽しいひと時

12/14(土)

あくていぶ



サンタさん!?から
プレゼント



「アイスクリームの早食い」競技、歓声で会場は
大盛り上がり

12/21(土)

あくていぶ



ドリームセンター
あいあい



カラオケで大盛り上がり

12/21(土)



12/24(火)



ケアホーム東苗穂14 クリスマス会



お・す・し



みんな一緒にジングル
ベルを歌いました!

憧れの奈緒美さんと！



12/14(土)

エルドラード、
ひびき

むう、第2むう、第3むう、第4むう
エルドラード、ひびき



サンタとすてきな
仲間たち

12/21(土)

手作りコーナーではすてきな
クリスマスカードもつくれたよ♪



おもいっきり冬休み in 北海道 2013

12月23日から12月29日まで、仁木町の「山の家きょうどう」で福島プロジェクト「おもいっきり冬休み in 北海道 2013」が行われました。

子どもたちは餅つきやクリスマス会、ソリ滑りなど北海道の冬を存分に満喫しました。(撮影・田村 隆)



山の家に到着



荷物かかえて



開校式の様子



それぞれ自己紹介



佐藤聖一郎町長と仁木町役場にて

12/23(月)
～12/29(日)

活動の 様子



ぺったん、餅つきに挑戦



よいしょ！

ぺったん
よいしょ！

いちご大福作つたよ



代表して古積くんがあいさつ



北海道教職員組合様より寄付を頂きました



雪合戦だ！



ひっくり返るよー



墨でおもいっきりアート



飾り付け完成！



プレゼント何かな？



手作りのケーキも



行け行け～



碓井画伯による「アートの時間」



思い出胸に故郷へ

おもいっきり冬休み in 北海道

12/23(月)
～12/29(日)



北海道の思い出



抜 粋

今回は、前半と後半で感じ方が違いました。前半は病気で熱にうなされ、苦しかったです。でも、後半は食べる事がすごく良いことに思えた。なぜなら、前半はほとんど食べれず、ゼリーしか口に入れられなかつたからです。そして、後半から北海道犬のさくらとチャッキーともわきゅわきゅできて満足できました。雪遊びはあまりできなかつたけれど、皆とたくさん遊べました。トランプをしたり、チェスしたり(たまに負けて心からくやしかつた



けれど)良い思い出となりました。特に、アートの時間が心に残っています。みんなと食堂の机を洗剤で汚れを落としました。なぜかと言うと、碓井さんが、高いらしい和紙?などに、墨で絵をかいて下さいと言つたからです。黒一色にそめたとき、金ぱくが目立ち、まるで夜空の輝く星のように光つていてとても美しかつたです。しかし、終わつた後におそろしい出来事がありました。テーブルクロスに墨が付き落とさなければならなくなつていたのです。みんな(スタッフさん)が大変だったけれど、きれいになりました。碓井さんの感性はあいかわらず、すごいなあと思いました。また、碓井さんとたくさん話す機会があり良かったです。

話は変わりますが、北海道の山の家の銀世界にもふれ合え、とても楽しかつたです。

最後にいろいろとお世話になりました。来年もなにとぞよろしくお願ひします。

(本田 千晶)

スタッフ さいきょうさいあく

山の家にきてよかったです。「メシがくえるもんないぞよ」「DS やつたぞよ」「かぜひかないむてきだぴー」カメムシサイアクでサイアクでサイアクだぜよ」「どうしてもさくぶんがにがて」「スタッフがさいきょうさいあくすぎてかてない」「ウワーンウワーン！！」「山の家・・・カメムシなどの虫がいなければここはかいてきな空かんだあ！！」「本當になるみさんやいっけいさん、スタッフはすごくいい人だ」。(我妻 優)

学校

たいいくかん、おもしろかったです。
たくまくんとバスケしました。
カラオケであらしうたいました。(野口 倫大朗)



山の家

かいものコーヒーかいました。
おもしろかった。
おならしました。
へんたいしました。
山ふじさんとあそびうれしかつた。
おもしろかったです。(酒井 拓真)



ありがとう

まず、今年の冬は、病人が多数発生しました。まあ、それはおいといて、楽しかつたことが2つあります。一つは、外で遊んだことです。雪合戦をしたり、そりすべりをしました。あと、そのあとにじゅん平くんとぼくとすずさんで、みかんをれいとうみかんにするために、雪の中にうめました。あと、ジュースもうめました。それでみかんをかんししました。おもしろかったです。ジュースはじょせつしゃに、ふっとばされて、粉ごなになりました。みかんは、なげまくってぼろぼろになって、犬の桜と、チャッキーにあげました。もう一つは、体育館であそんだことです。ぼくは、卓球とバスケとバトミントンもやりました。たのしかつたなあ。

まあ、それはそれで、ふくし会のみなさんには、とても感謝しています。ありがとう。ありがとう。ありがとう。ありがとう。ありがとう。ありがとう。ありがとう。ありがとう。ありがとう。

(古積 卓磨)

ブログでは、2011年の夏休みから始まつたたくさんの活動の様子と感想文が綴られています。

どうぞご覧ください!

☆福島プロジェクトブログ

<http://ameblo.jp/project-fukushima/>



11/30(土)

札幌協働福祉社会研修会



助言者/扇子幸一氏
北海道教育大学教授



発表者/西田毅雄
学園通りあくていぶ



発表者/高野雅行
ドリームセンター



発表者/柴村康浩
ウレシパ・ボエム



森克之理事長による開会あいさつ

グループ討議の様子

札幌協働福祉会がジェントルティーチングという支援に対する考え方を取り入れたのは2008年でした。

「利用者の見方にたつこと」「利用者の思いや言葉に耳を傾け、利用者の感じている、経験していることを理解すること」「利用者の自己選択、自己決定の機会を増やすことを支援していくこと」という、ジェントルティーチングの3つの視点。当たり前のことなのに、それが出来ないという現状の中で、職員の意識を高め自らをも変わって行く為に、毎年全職員対象の研修を行ってきました。そして、今年も11月30日に研修が行われました。3つの事業所からの事例報告と分科会。法人にどのようなユーザーがいて、どのような支援が行われているのか。そしてどのような苦悩があるのか。改めて職員全体が知り、



考える事で自己の振り返りを行い、今後の支援のヒントを得て帰ってもらう。「継続は力なり」という事で、今後研修部で話し合いを進めながら、職員が参加しやすい研修の在り方を来年度に向けて模索していきたいと思っています。

ドリームセンターあいあい 田中 美千代

12/8(日)

第11回 拓北・あいの里ノーマライゼーション研究会 —これからの福祉、これからの教育—



百井悦子氏
札幌大学教授

大久保薰氏
さっぽろ地域づくりネットワーク 真駒内養護学校校長
ワン・オール センター長

12月8日、拓北・あいの里地区センターで拓北・あいの里ノーマライゼーション研究会を開催しました。

第11回目の今回は、「これからの福祉、これからの教育」というテーマ。中でもキーワードは「連係～連携」。福祉と教育は地域の中でどのように連携していくのか。様々な立場の参加者が講演者と一緒に考え、意見や質問を出し合い、障がいを取り巻く、福祉・教育・地域の未来を皆で考える研究会になりました。

たくあいアクティビティ「むう(夢)」
柳町 祐子

12/2(月)

アート作品が展示される

12月2日、あいの里地区の北海道銀行と駅前にある喫茶店「手風琴」の店内に協働福祉会を利用されている皆さんのアート作品が展示されました。

今年中の制作作品の中から選ばれた皆さんのかわらばかりで訪れた皆さんの視線を集めました。



北海道銀行あいの里パーソナル支店のロビー
(展示は12月6日で終了)



手風琴の店内に飾られた作品(展示は12月14日で終了)



地域行事の紹介

連合町内会新年交礼会 開催される

拓北・あいの里地区連合町内会主催の新年交礼会が1月7日(火)午後6時から拓北・あいの里地区センターで開催されました。北区市民部長さんを始め多数の来賓や地域の各界各団体などから約180名の方が参加し、盛大に行われました。

まず連合町内会松井正彦会長の新年の抱負で安心・安全そして福祉のまちづくりを推進したいとの挨拶から始まり、来賓者を代表して石山克徳北区市民部長が「札幌市街づくり戦略ビジョン」など新年の抱負を語られました。



祝宴は、三澤禎一篠路連合町内会長の乾杯から始まり、終始和やかな雰囲気の中進行して予定の時間となり、最後に品木憲悦太平百合が原連合町内会副会長の締めの乾杯で閉会いたしました。



拓北・あいの里連合町内会
松井正彦会長のご挨拶

また、拓北地区ひまわり連合自治会主催の新年交礼会も、5日(日)午後6時から拓北ひまわり会館で100名を超える参加者で盛大に開催されております。

HSK たんぽぽうらしん 第21号

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可 HSK通巻502号
[発行] 2014年1月10日発行(毎月10日発行) [定価] 20円
[編集人] 社会福祉法人 札幌協働福祉会
アクティビティー・サポートセンター協力会 牧野秋夫
〒002-8055 札幌市北区篠路町福移147-3
TEL: 011-792-3969 / FAX: 011-792-2887
[発行人] 北海道障害者団体定期刊行物協会 細川久美子
〒063-0868 札幌市西区ハ軒8条東5丁目4-18
TEL: 011-736-1724

◎住所変更や送付不要の方は、電話またはFAXにて下記までお知らせ下さい。

社会福祉法人 札幌協働福祉会
アクティビティー・サポートセンター協力会
TEL011-792-3969
FAX011-792-2887
(福田、松岡)

